

## 『乳腺外科医師えん罪事件』への支援をお願いします！

2016年5月10日東京都足立区の病院で、乳腺腫瘍摘出術を施行した乳腺外科医師が、女性患者から「わいせつ行為をされた」として訴えられました。女性患者の証言は全身麻酔覚醒時のせん妄によるものと考えられ、乳腺外科医師は無実を訴えています。

2020年7月13日東京高裁で懲役2年の実刑判決が出されました。今回の判決は弁護側が招聘した「せん妄医療の専門家」の鑑定を排除するだけでなく、不確実な証拠を採用するなど、医学的・科学的根拠に乏しい不当な判決と言わざるを得ません。

2020年11月10日に最高裁に上告受理申立が行われたものの、未だ判断が出ていません。判決が確定してしまうと、「えん罪」により乳腺外科医師は刑務所に収監され、医師免許がはく奪されてしまいます。

『外科医師を守る会』では最高裁での裁判を求める署名を集め、最高裁へ毎月提出されています。多くの署名を集めることが、上告が受理されるために有効な行動だと考えられるため、日本女医会会員および日本女医会を日頃よりご支援いただいている皆様にも是非ご協力をお願いできればと思います。

最高裁で裁判が行われ、1日でも早く真実が明らかにされるよう、『外科医師を守る会』の署名活動にご協力の程、どうぞよろしく願いいたします。

下記サイトにて事件の経緯をご一読いただき、署名をお送りいただけますよう、お願い申し上げます。

\* 『外科医師を守る会』 <https://gekaimamoru.org/736-2/>

\* 医師の方はこちらのサイトの署名活動にもご協力をお願いします。

『乳腺外科医師の高裁判決に対する日本医師会、日本医学会の声明に賛同する医師の会』

<http://gekaisien.amebaownd.com/>